

報告第 7 号

令和 7 事業年度

決 算 報 告 書

一般財団法人 対馬地域商社

令和 7 年度事業経過

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日)

令和 7 年度は、対馬地域商社設立当初の目的であります「対馬市の経営基盤並びに産業資源の開発振興」を積極的に行い、対馬市勢の発展振興に寄与するため、定款にあります 7 項目の事業を再度見直し対馬市と連携して事業を推進してまいりました。

特に、対馬産品等の特色を生かした加工品の開発及び生産販売につきましては次の通りです。

○対馬産活〆あなごの宣伝を強化

○長年の計画でありました大相撲九州場所での「煮あなご膳」の販売では、各関係機関や人脈のご協力により試験販売を実施することができました。

○対馬産水産物島内流通実証実験事業では、あなご漁師のかつての希望でありました「地元であなごを食べさせたい」との思いを当社で企画検討したうえで、本市に提案し積極的な協力をいただいて実現いたしました。

この事業は、島内のあなご漁師から仕入れ、当社で活〆加工した後、地元の飲食店に納めその結果、あなごを使った食材を提供する飲食店を地元を増やすことができ多くの人に対馬産のあなごを認識して頂いていると理解しております。また、あなご水揚げ後の流通形態は、仲買を通じて活魚のまま原料として本土へ出荷されているのがほとんどであります。この事業により原料の一部を当社で仕入れることが出来ることになり、島外飲食店に向けた取引の営業活動にも弾みをつけることができいております。

このことは、当社の開設当初から一途に対馬産の活〆開きにこだわりもって販売してきた実績とぶれない方針であり、他社との差別化を図るため「対馬誠信の一品 活〆恵比寿あなご」としてブランド化に至りました。

次に、特産品にかかる島内情報の収集活動、宣伝支援及び販売につきましては、佐賀ハートランド内の直売店「心まち」において、個人農家等を含む島内 50 社以上の商品を陳列し販売しております。売上も昨年度を上回り対馬の土産物のほか家庭用の食材を調達できるお店としても定着しており、なかでも対馬産として特色のある商品は、長崎・福岡で開催する催事等で販売し、よりあい処つしまと協力して宣伝してきました。

また、対馬の観光振興につきましても、フェアに併せて観光パンフレット等を配布したり写真・映像で対馬の食、歴史を PR することも実施してきました。商談会への参加に関しましては、「大阪シーフードショー」に対馬産養殖クロマグロをメイン商品に商談してきましたが、輸出関係会社の問い合わせが数件ある中で規模の格差も壁となり商談までは至っておりません。

ふるさと納税返礼品につきましては、剣先いかなど水産物の不漁に伴い受付停止の返礼品が多くなり売上は伸びておりません。今後の取り組みとしては成功事例のある自治体等の意

見を踏まえて、地元酒造商品など島内他社とのコラボ商品や現在の返礼品の改善などを含め企画検討中であります。

その他、対馬市の活性化のために、歴史的関係の深い基山町や鳥栖市などの自治体と交流を実施し、情報交換やあなご商品の提供などを行い、対馬のあなごをはじめとする加工品や年末ギフトの紹介をしてきました。今後においても相互に利益をもたらすよう継続的に交流し特産品の売上につなげていきたいと考えております。

不漁の現況を鑑みた経営状況では、令和6年度からの剣先いかの水揚げが減少し仕入が困難な事態が続いており、大口の取引が休止状態となったことや関連商品が品薄になったことで売上は減少しております。とりわけ、社員の最低賃金等の引き上げや水道光熱費等の高額な経常経費に加え、塩害によるフォークリフトの更新や各種車両の修繕による臨時的経費が重なり苦しい資金繰りとなっております。このため対馬市より基本財産の増資をしていただき、金融機関より短期融資を受け事業を推進しているところであります。今後におきましては、市の創業支援アドバイザーに経営内容の見直し、新規事業の方向性など分析、助言をいただきながら当社定款にあります事業の目的を達成及び対馬市の活性化を目指し邁進してまいります。

令和7年度の事業実績は次のとおりとなっております。

【売上状況】

前年度から剣先いかの仕入れが出来ず、一本凍結、生干し等の大口取引が激減し赤字の要因となっております。また、関係する加工品が品薄となり、ネットショップやふるさと納税などが休止状態となり減収となっており、再開後のユーザーの反応も大きく懸念されるところです。さらに、取引継続中の商品については、休止すると再開できるまでに長期間要するため、苦肉の手立てとして高額な原料を仕入れて取引を行うことで、何とか1億円の売上総額はキープできたものの自ずと利益に還元できない結果となっております。

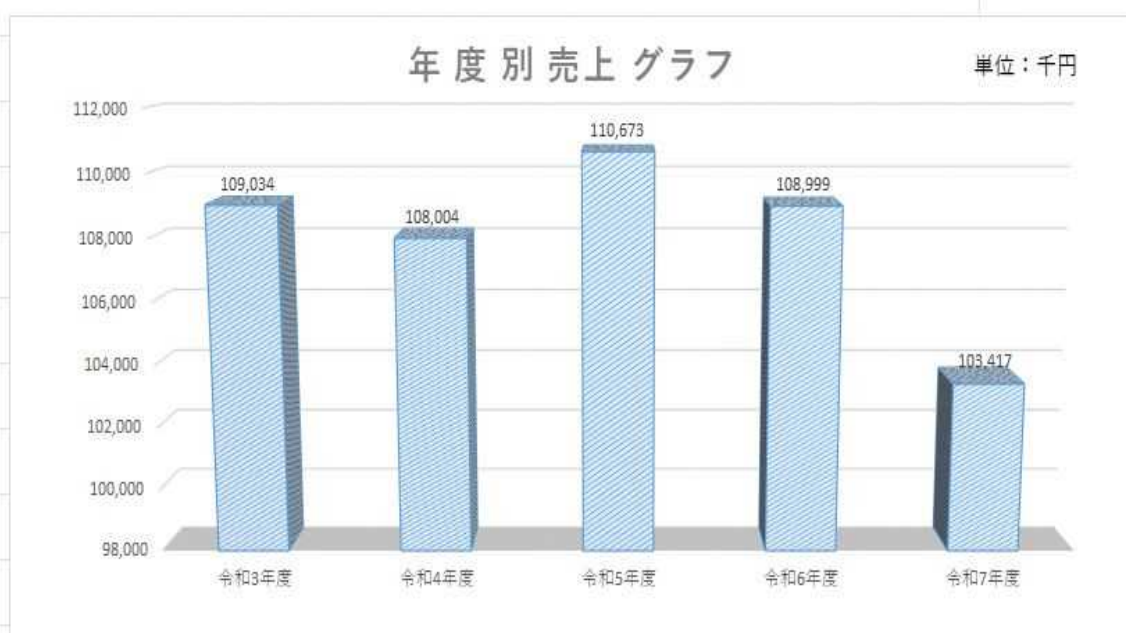
直売店「心まち」の売上に関しては、定着しつつあり売上額も伸びておりますが、島外催事に関しましてはこれまで継続し大きな実績を残してきた「RKBカラフルフェス」出店枠を対馬観光物産協会加盟の店舗に譲ることとなり売上は減少しましたが、大相撲九州場所、長崎おくunchiなど対馬の特徴を宣伝できる新たな取り組みに力を入れることで補っております。

つきましては、本年度の売上高は103,417千円で対前年度比94.9%という結果になりました。

① 加工場製造販売	58,261千円	構成比	56.3%0
② ふるさと納税業務	5,818千円	構成比	5.6%
③ 心まち	39,338千円	構成比	38.0%

年度別売上状況

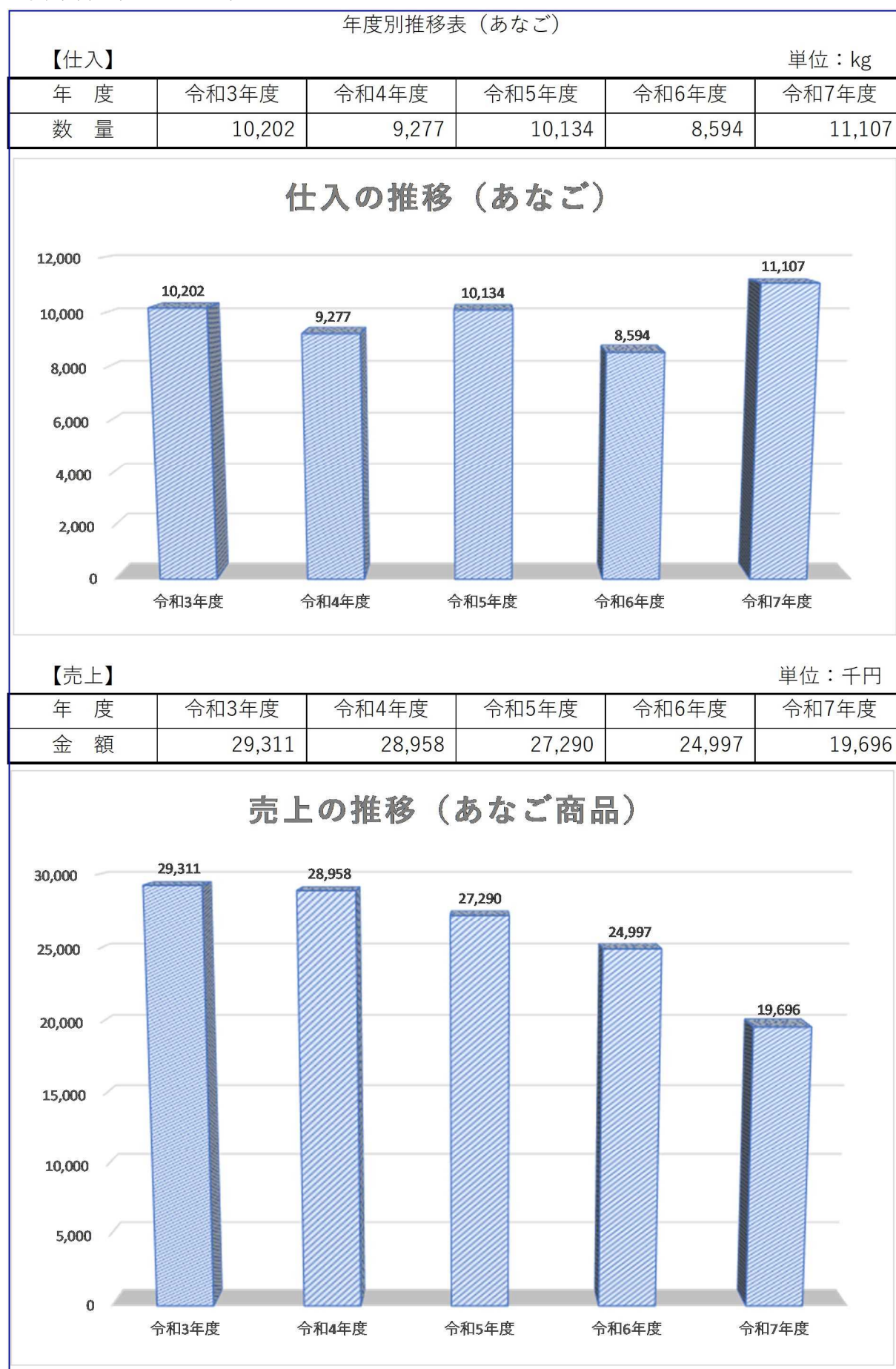
年度別売上比較表					
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
主要原料	77,571	71,599	77,777	59,034	50,641
その他	31,463	36,405	32,896	49,965	52,776
合 計	109,034	108,004	110,673	108,999	103,417



○令和6年度より主原料の仕入れが減少したことにより、売上も令和5年度の実績と比べると約27,000千円の減収となっております。

○令和6年度からその他の売上が伸びた要因は、直売店を従前のとよたま物産店から峰町佐賀のハートランド内に「心まち」として移設し、購買力を促す商品を取り揃え、商品配置を工夫するなど日々販売強化を努めていることによる。

主要原料の仕入・売上状況

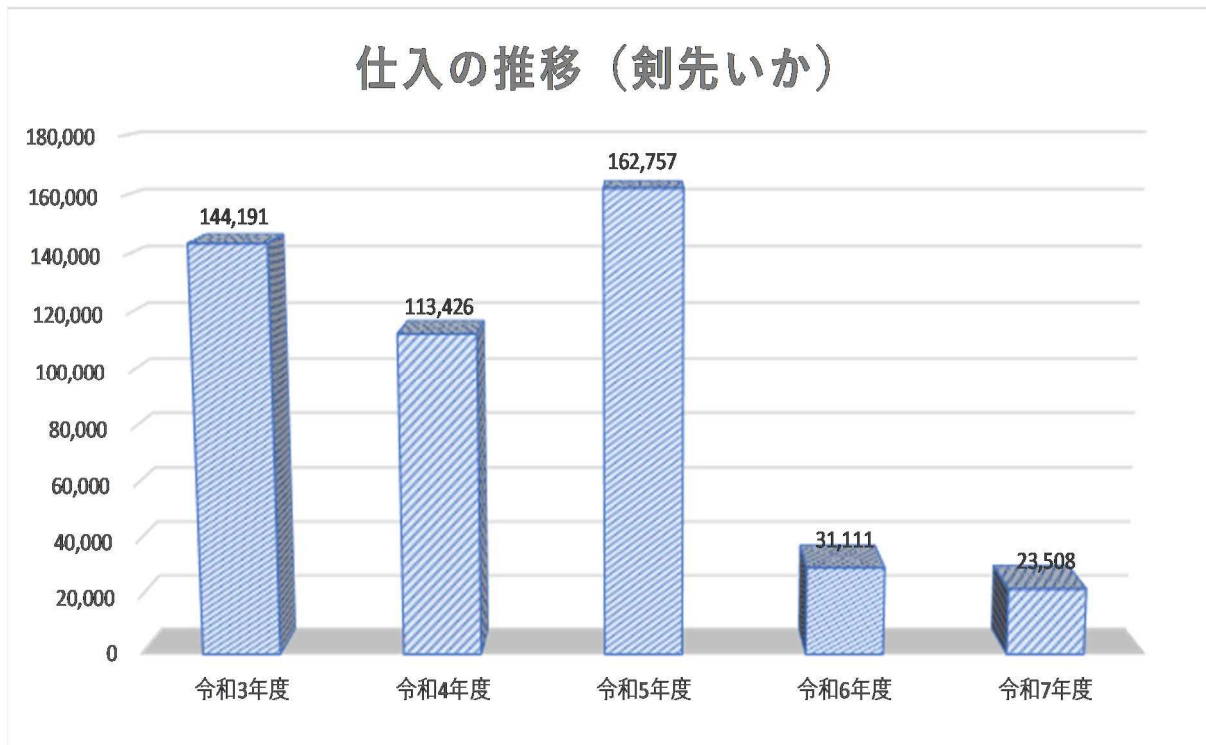


年度別推移表（剣先いか）

【仕入】

単位：匹

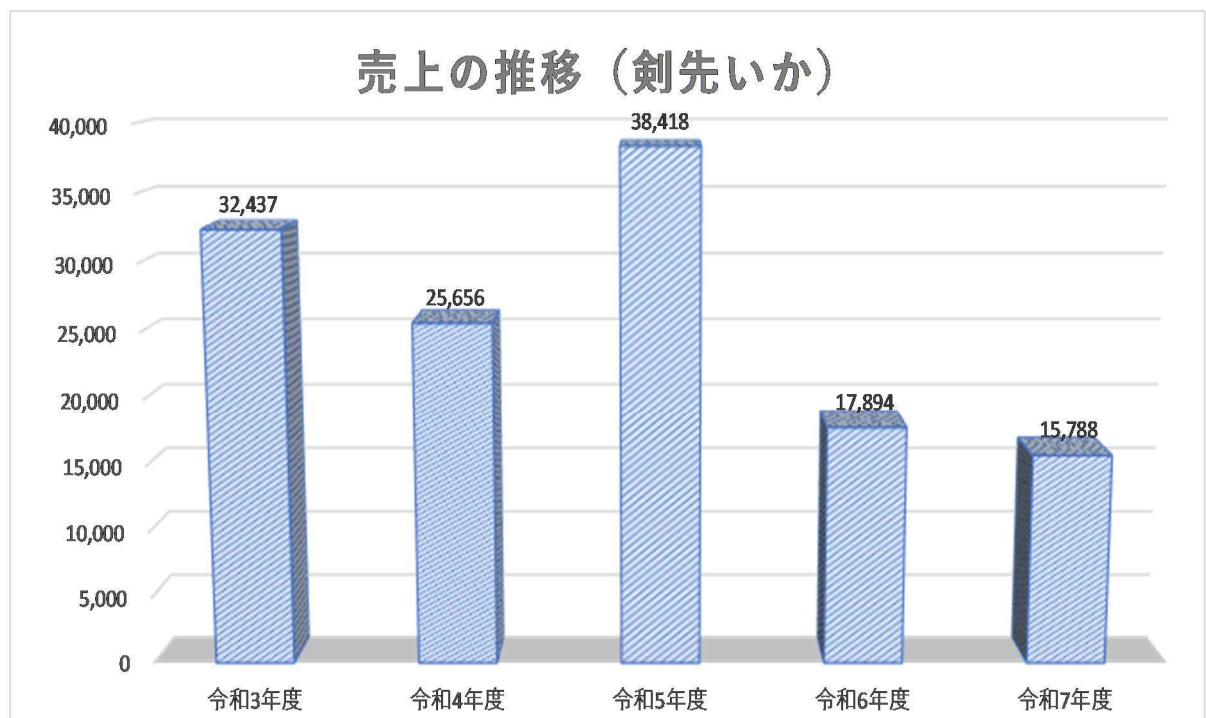
年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
数 量	144,191	113,426	162,757	31,111	23,508



【売上】

単位：千円

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
金 額	32,437	25,656	38,418	17,894	15,788

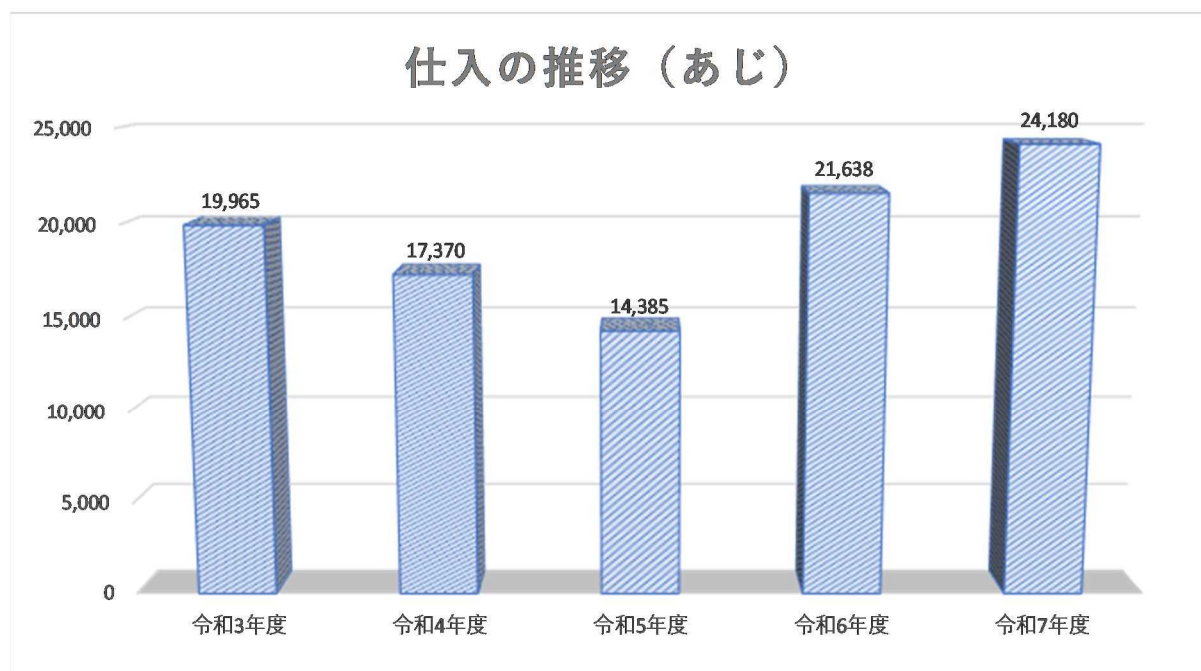


年度別推移表（あじ）

【仕入】

単位：kg

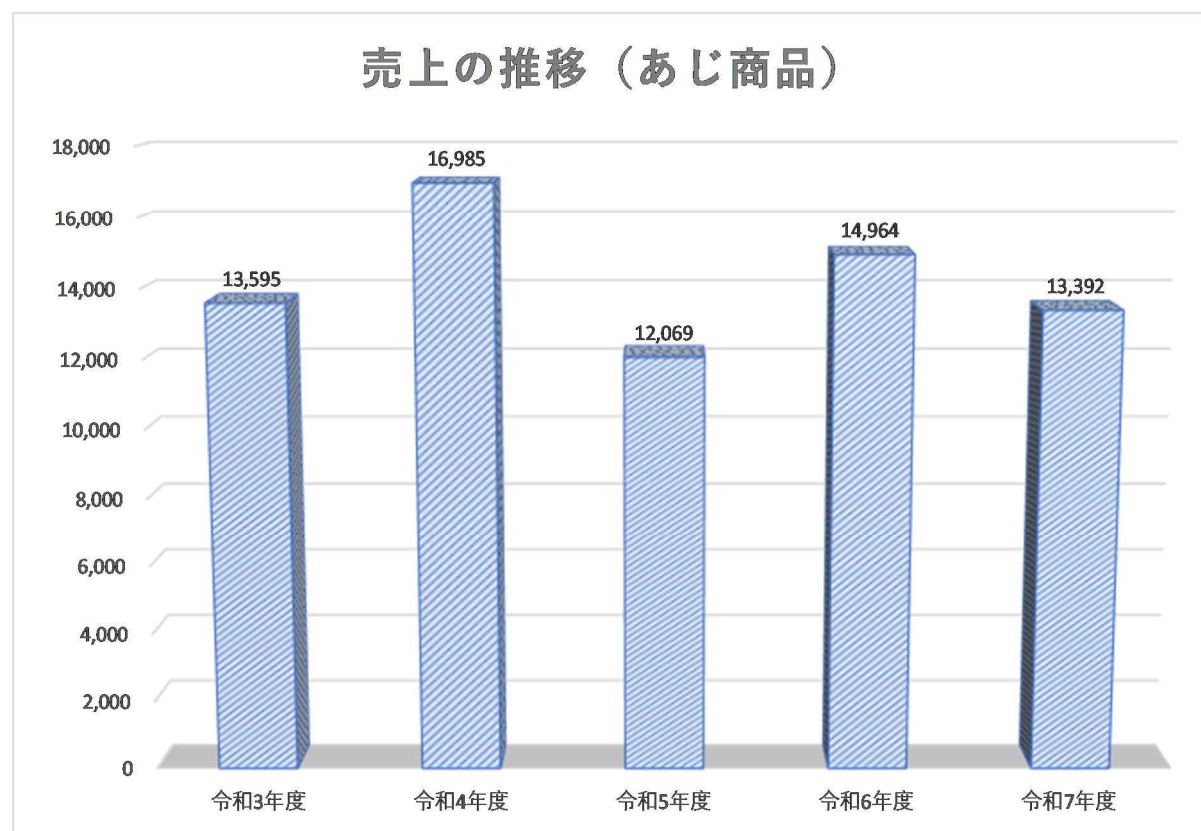
年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
数 量	19,965	17,370	14,385	21,638	24,180

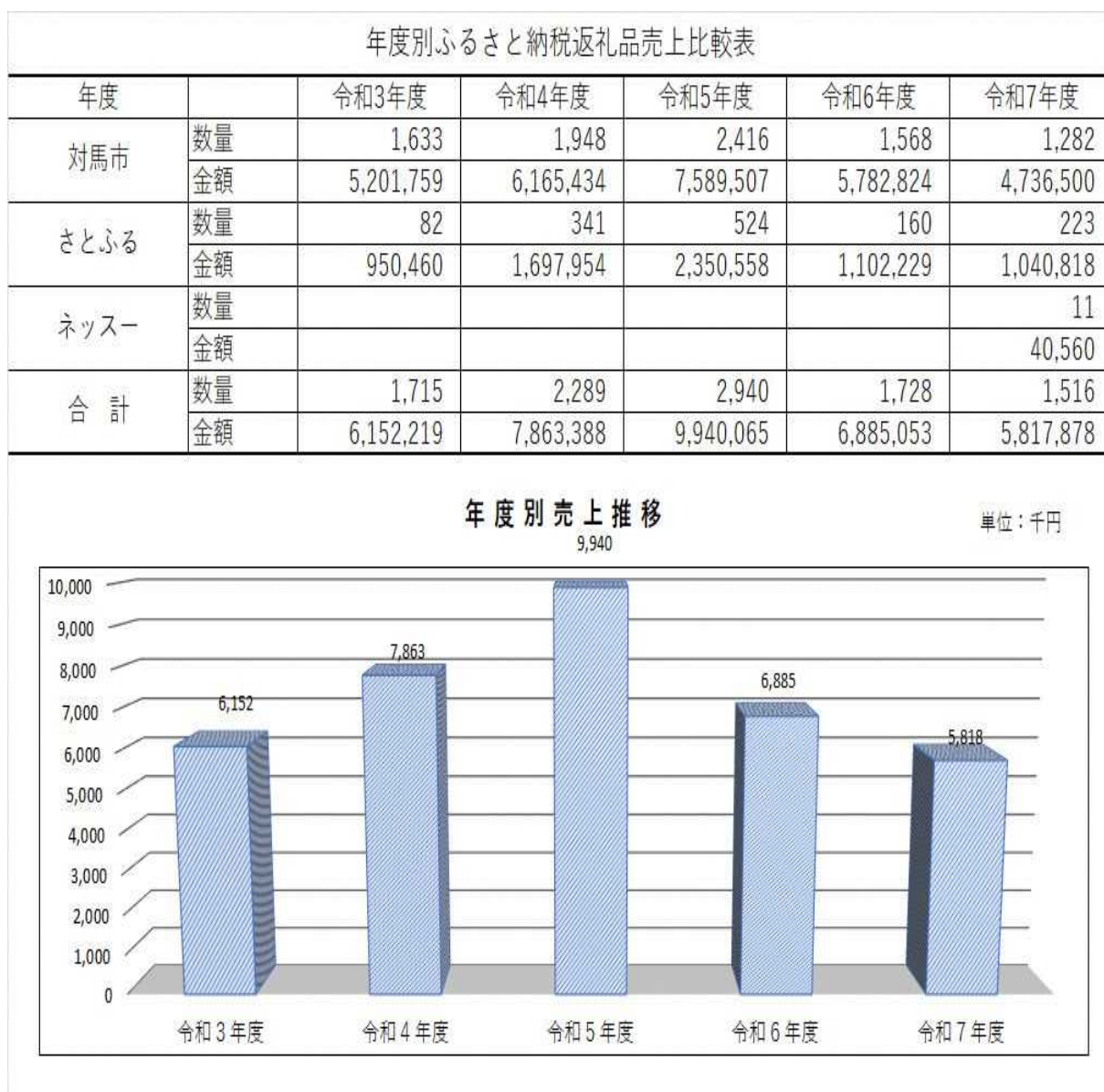


【売上】

単位：千円

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
金 額	13,595	16,985	12,069	14,964	13,392





【まとめ】

令和7年度は、前年度からの原料不足により大幅な売り上げの減少、最低賃金の引き上げによる人件費など経常経費の高騰により、赤字という結果を出すこととなりました。しかしながら、地域商社の果たすべき業務であります対馬産を掲げて加工品の製造、特産品の販売、観光のPRなどに力を注いで取り組んでまいりました。その結果、大相撲九州場所での煮あなご膳の販売、対馬島内でのあなごのPR、島外市町村へのあなごの営業など今後につながる成果があったものと思っており、主要原料の営業先を高額取引のできる飲食店等にピンポイントで進めてまいりたいと考えております。さらに、事業の目的にもあります観光施設の管理運営で休止施設の再建等も取り入れ、人材の確保及び資金の調達を検討するなど今後継続して運営できるシステムを構築する必要があると考えております。そのためにも地域商社の対馬市での立場、役割、必要性を検討しながら担当部署と協力をしながら事業を推進してまいります。

貸借対照表
令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	375,098	329,240	45,858
預 金	7,723,928	6,983,014	740,914
売 掛 金	2,688,673	2,668,939	19,734
未 収 金	2,741,980	392,762	2,349,218
商 貯 蔵 品	27,722,536	15,523,477	12,199,059
前 払 費 用	6,322,922	6,770,824	▲ 447,902
未 収 消 費 税	32,720	35,606	▲ 2,886
貸 倒 引 当 金	147,500	0	147,500
立 替 金	▲ 26,000	▲ 26,000	0
	74,938	0	74,938
流動資産合計	47,804,295	32,677,862	15,126,433
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	55,000,000	5,000,000	50,000,000
基本財産合計	55,000,000	5,000,000	50,000,000
(2) その他固定財産			0
建 物	2,284,099	2,357,189	▲ 73,090
構 築 費	1	1	0
機 械 装 置	7	7	0
車 輜 運 搬 具	1,058,460	36,500	1,021,960
工 具 器 具 備 品	268,850	337,189	▲ 68,339
敷 金	17,480	17,480	0
その他固定資産合計	3,628,897	2,748,366	880,531
固定財産合計	58,628,897	7,748,366	50,880,531
資産合計	106,433,192	40,426,228	66,006,964
II. 負債の部			0
1. 流動負債			0
買 掛 金	1,293,703	2,460,861	▲ 1,167,158
短 期 借 入 金	35,000,000	0	35,000,000
未 払 金	1,797,793	1,901,933	▲ 104,140
預 り 金	878,392	767,458	110,934
未 払 法 人 税	208,500	81,000	127,500
未 払 消 費 税	0	653,100	▲ 653,100
流動負債合計	39,178,388	5,864,352	33,314,036
2. 固定負債			
長 期 借 入 金	2,984,000	3,992,000	▲ 1,008,000
固定負債合計	2,984,000	3,992,000	▲ 1,008,000
負債合計	42,162,388	9,856,352	32,306,036
III. 正味財産の部			0
1. 指定正味財産合計	55,000,000	5,000,000	50,000,000
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(5,000,000)	50,000,000
2. 一般正味財産	9,270,804	25,569,876	▲ 16,299,072
正 味 財 産 合 計	64,270,804	30,569,876	33,700,928
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	106,433,192	40,426,228	66,006,964

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
売 上 高	103,417,468	108,999,310	▲ 5,581,842
委 託 料	2,080,000	0	2,080,000
受 入 補 助 金	9,937,126	13,992,630	▲ 4,055,504
受取地方公共団体補助金	9,937,126	13,992,630	▲ 4,055,504
雑 収 益	291,152	342,058	▲ 50,906
受 取 利 息	20,332	5,753	14,579
受 入 手 数 料	246,475	320,484	▲ 74,009
そ の 他 雑 収 入	24,345	15,821	8,524
経常収益計	115,725,746	123,333,998	▲ 7,608,252
(2) 経常費用			
事 業 費	116,581,979	121,746,660	▲ 5,164,681
仕 給 料 手 入 費	56,466,412	58,292,135	▲ 1,825,723
給 料 手 当	31,047,041	32,939,044	▲ 1,892,003
法 定 福 利 生 費	5,319,986	5,628,821	▲ 308,835
福 利 厚 生 費	61,987	168,517	▲ 106,530
交 際 費	117,954	44,098	73,856
旅 行 費	2,991,139	2,004,404	986,735
広 告 費	575,027	367,834	207,193
通 信 費	291,152	327,297	▲ 36,145
運 賃 費	3,105,760	3,604,335	▲ 498,575
減 価 償 却 費	456,469	340,449	116,020
消 耗 品 費	877,939	2,049,643	▲ 1,171,704
修 繕 費	163,300	494,980	▲ 331,680
保 管 費	0	0	0
水 道 光 熱 費	9,421,803	9,919,353	▲ 497,550
車 両 経 費	811,946	999,980	▲ 188,034
リ 代 ス 料	1,850,760	1,747,060	103,700
地 代 家 賃	190,692	212,361	▲ 21,669
損 害 保 險 料	177,920	165,030	12,890
租 税 公 課	134,530	117,737	16,793
負 担 金	334,908	271,788	63,120
支 払 手 数 料	1,072,717	1,483,456	▲ 410,739
支 払 利 息	486,105	65,724	420,381
雑 費	72,064	87,132	▲ 15,068
棚 卸 資 産 廃 棄 損	547,368	434,482	112,886
寄 倒 引 当 金 の 増 減 額	7,000	14,000	▲ 7,000
管 理 費	0	▲ 33,000	33,000
給 料 手 当 費	12,586,230	8,580,820	4,005,410
仕 給 料 手 入 費	9,818,011	6,457,281	3,360,730
法 定 福 利 生 費	1,751,111	866,363	1,751,111
福 利 厚 生 費	7,125	11,252	7,125
交 際 費	0	0	0
旅 行 費	0	2,474	0
通 信 費	18,574	16,204	18,574
運 賃 費	0	0	0
減 価 償 却 費	169,767	396,446	169,767
消 耗 品 費	18,184	33,136	18,184
水 道 光 熱 費	30,579	30,001	30,579
車 両 経 ス 料	370,400	248,160	370,400
リ 特 定 寄 付 金	0	100,000	0

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
租 税 公 課	10,100	14,024	▲ 3,924
負 担 金	29,000	29,000	0
支 払 手 数 料	323,161	298,570	24,591
雑 費	40,218	77,909	▲ 37,691
経常費用計	129,168,209	130,327,480	▲ 1,159,271
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 13,442,463	▲ 6,993,482	▲ 6,448,981
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	▲ 13,442,463	▲ 6,993,482	▲ 6,448,981
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 圧 縮 損	2,645,000	603,199	2,041,801
固 定 資 産 除 却 損	0	2,068,464	▲ 2,068,464
経常外費用計	2,645,000	2,671,663	▲ 26,663
当期経常外増減額	▲ 2,645,000	▲ 2,671,663	26,663
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 16,087,463	▲ 9,665,145	▲ 6,422,318
法人税、住民税及び事業税	211,609	81,877	129,732
当期一般正味財産増減額	▲ 16,299,072	▲ 9,747,022	▲ 6,552,050
一般正味財産期首残高	25,569,876	35,316,898	▲ 9,747,022
一般正味財産期末残高	9,270,804	25,569,876	▲ 16,299,072
II. 指定正味財産増減の部			
受 入 補 助 金	0	0	0
受入地方公共団体助成金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	50,000,000	0	50,000,000
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	55,000,000	5,000,000	50,000,000
III. 正味財産期末残高	64,270,804	30,569,876	33,700,928

個 別 注 記 表

一般財団法人 対馬地域商社

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入れ原価法による

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

法人税法に規定する償却法による

②無形固定資産

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

一般債権について期末の売上債権の1%を計上している

(4) 収益及び費用の計上基準

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜き方式による

会計方針の変更に関する注記

表示方法の変更に関する注記

誤謬の訂正に関する注記

その他の注記

有形固定資産の減価償却累計額

18,838,239円

対馬市より50,000,000円の増資を受けました。

財産目録

令和 8 年 3 月 3 1 日現在

(単位：円)

勘定科目		場所・数量等	使用目的	金額		
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金	375,098		
	預金	普通預金		7,723,928		
		十八親和銀行豊玉支店（普）7554		7,048,376		
		十八親和銀行豊玉支店（普）1007237		246,527		
		九州信漁連長崎統括支店（普）1361833		9,387		
		対馬農協中対馬支所（普）4989104		80,604		
		ゆうちょ銀行（普）17600 19968331		336,099		
		ゆうちょ銀行振替口座1720-7-67517		2,935		
	売掛金			2,688,673		
	未収金			2,741,980		
	商品			27,722,536		
	貯蔵品			6,322,922		
	前払費用			32,720		
	立替金			74,938		
貸倒引当金		▲ 26,000				
未収消費税等		147,500				
流動資産合計				47,804,295		
(固定資産)	基本財産	定期預金		5,000,000		
				30,000,000		
				20,000,000		
	その他固定資産	建物		2,284,099		
		構築物		1		
		機械装置		7		
		車輛運搬具		1,058,460		
		工具器具備品		268,850		
		敷金		17,480		
		固定資産合計				58,628,897
	資産合計				106,433,192	
	(流動負債)	買掛金		運転資金	1,293,703	
短期借入金		35,000,000				
未払金		1,797,793				
		26,235				
		38,668				
		25,980				

勘定科目		場所・数量等	使用目的	金額
(流動負債)	未払金	國分石油		23,199
		斉藤商事		22,716
		佐川急便		27,654
		九州電力		624,656
		N T T		19,623
		容器スタイル（株）折兼		57,735
		長崎県南年金事務所		805,213
		峰町商業組合（九州電力）		98,637
		峰町商業組合（対馬市水道局）		1,388
		峰町商業組合（クリーンかみしま）		2,938
		峰町商業組合（A L S O K）		2,315
		峰町商業組合		14,397
		キャノンマーケティングジャパン（株）		6,439
	預り金			878,392
		長崎県南年金事務所	社会保険料・厚生年金保険	794,792
		対馬市	市県民税	80,600
未払法人税等	(株) ルーツ・アンド・パートナーズ	デジタルスタンプラリー商品件	3,000	
			208,500	
流動負債合計				39,178,388
(固定負債)	長期借入金			
			店舗移転費用	2,984,000
固定負債合計				2,984,000
負債合計				42,162,388
正味財産				64,270,804

監査結果報告書

一般財団法人対馬地域商社定款第 23 条 1 項の規定により
監査した結果、その内容は適当と認めます。

一般財団法人 対馬地域商社

代表理事 日 高 寿 一 様

令和 8 年 5 月 19 日

監 事 平 山 秀 樹 
監 事 古 藤 俊 泰 